
魔法少女リリカルなのは転生FLAME

カズヤ・シラナミ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔法少女リリカルなのは転生FLAME

【Nコード】

N0980Y

【作者名】

カズヤ・シラナミ

【あらすじ】

魔法少女リリカルなのはに転生したオリキャラ5人のチート無双物語です。

初めに

魔法少女リリカルなのはのオリキャラ転生物語です。

最初は無印からはじまります。

物語の始まりは五人が電車で遊びにく途中で事故に逢い一度は死んだが神の力で転生、神から貰ったチート能力で無双していきます。

作者自身はハーレムエンドにしたいんですが、場合によっては個人ルートも書きたいと思っています。

作者自身このサイトで書くのが初めてなので駄作になるかもしれませんがコメントなんかをくれるととってもうれしいです。

「プロローグ」(前書き)

始まりますがどうか温かい目で見てください。

プロローグ

白い空間・・・

白い世界・・・

そして、二人の姉弟とその友達2人と自分と・・・

なぜか5人の前で土下座する白い翼の生えた自称？神様がいた。

事情説明中・・・

ここで自己紹介

今、他の文というか、ナレーション的ポジションの主人公 吉井和輝

自分の友達1、古河和也

その姉、古河春美

その友達、秋山ひかる

自分の友達2、黒崎一輝^{いつき}

そして、自称神 ゼウス

以上である。

和輝「なるほど・・・娘にお茶を持ってきてもらおうよう頼んだら、

持ってきたは良いもののこけてお茶を大事な地上の人物リストにお茶がかかって、そのお茶がかかったのが俺達で、そのせいで死んだと・・・」

ゼウス「はい・・・まったくもってその通りでございます・・・」

和輝「ふざけんじゃねえよ!! こちとら生○会の○存の第二期楽しみにしてたんだぞ!!」

和輝は良く分からない理由でキレる。

ゼウス「ですから、わたしが直々にあなたたちを転生させようかと・・・」

和也「転生?」

和輝「ああ、それはだな・・・」

和輝説明中・・・

春美「なるほど・・・」

ひかる「で、どこにするの?」

相談中・・・

和輝「魔法少女リリカルなのはで」

ゼウス「分かりました。では魔法はどうしますか?」

和輝「まず俺は、基本的には格闘戦したいから全体的なアーマーみ

たいなやつに術式はミッドとベルカのハイブリットで魔力変換質は炎で」

一輝「俺はブリーチみたいな感じで斬魂刀で、霊力EXで名前は五月時雨。能力は全ての斬魂刀に変わる。あと虚化も」

和也「俺は、基本的には剣だけど状況に応じて形を変える。魔法陣はミッド式、魔力変換質は和輝と同じ炎で」

ひかる「あたしは、アイクのラグネルで、魔法陣は古代ベルカ式で、魔力変換質は雷で」

春美「私は、弓で。魔法陣は近代ベルカ式、魔力変換質は氷で。」

ゼウス「分かりました。」

和輝「あと、俺と一輝以外にカードリッジを」

和也「あと、俺と和輝にクリエイト能力を」

ひかる「あたしはアンサートーカー！」

春美「じゃあ、治癒と蘇生能力を」

和也「俺と和輝にバイクを、あと魔力ランクは全員EXで」

ひかる「最後に、身体能力5倍で！」

ゼウス「それでよろしいですか？」

和輝「おう!!」

ゼウス「場所はどうしますか？」

和也「無印のなのはとフェイトが初めて出会う1カ月前あたりで」

ゼウス「分かりました・・・それではそこの扉をくぐればリリカルなのはの世界です。」

和輝たちの後ろに扉が現れる。

和輝「よっしゃあ、いくぜ!」

一輝・和也・春美・ひかる「」「」「おう!!」「」「」

和也が扉を蹴り破って、その後を追うように4人もくぐって行った。

「プロローグ」(後書き)

次は人物紹介です。

〽人物紹介〽 (前書き)

この小説のオリキャラ達を紹介します。

～人物紹介～

名前 吉井和輝

髪型はとあるの不幸な少年の髪型で髪の色はブラウン

デバイス名 フレームハート

待機状態は首に掛っている宝石

バリアジャケットは赤いジャケットに全身（顔以外）にヴィヴィオの聖王形態時のアーマー

能力 作者能力クリエイター

神の不手際で転生することになった青年。

ツツコミもするしボケもかますオールマイティーな性格

名前 黒崎一輝くろさき いっけい

容姿はブリーチの主人公黒崎一護。

デバイス名 五月時雨さみしぐれ

待機状態時は代行証

バリアジャケットは死白装

能力 ホロウ 虚化

神の不手際で転生することになった青年

ブリーチ知識は豊富だがなのは知識はほぼ皆無である。

名前 古河和也

容姿は黒髪で黒い瞳の女顔

デバイス名 レイ

待機状態時はブレスレットのような感じで右手首に装着されている。

起動時は剣だがいろいろな武器の形に変わる。

バリアジャケットは赤いジャケットに赤いズボン、そして赤いマントである。

能力 クリエイト 作者能力

神の不手際で転生することになった青年

料理の腕は最高でお弁当や春美、ひかるのご飯も作ったりもする。

ツツコミ担当

名前 古河春美

容姿はとあるのビリビリ。

デバイス名 ハートキーパー

待機状態時はレイと同じだが蒼いブレスレットのような感じで左手首に装着されている。

起動時は弓

バリアジャケットは蒼い弓道着に蒼いマントである。

能力 治癒及び蘇生

神の不手際で転生することになった和也の姉

普通のポケ担当

名前 秋山ひかる

容姿はアイクの女版

デバイス名 ラグネル

待機状態時は小さな感じで首に下げている。

バリアジャケットはスマブラのアイク

能力 答えを出す者 アンサートーカー

神の不手際で転生することになった女性

アニメなどのポケ担当

〽人物紹介〽 (後書き)

次回から本編始まります。

ゝ転生完了!!ゝ (前書き)

いよいよ本編開始です!!

～転生完了!!～

海鳴市の臨海公園

空に扉が出現してそこから5人が現れる。

ヒュ～・・・・・・・・・スタツ、スタツ、スタツ、ベシヤ、ベシヤ

2人着地失敗

和也「あいつつつ・・・」↑着地失敗者その1

一輝「ミスッたぁ・・・」↑着地失敗者その2

ひかる「・・・着いたの？」

和輝「あ、手紙だ」

和輝は足元の手紙を拾って読む。

和輝「え～っと、何々・・・『皆さんへ

この手紙を読んでいるということは無事に着いていたようですね。

手紙に皆さんの住居となるマンションの場所の地図と鍵を同封しました。

1人1部屋です。

マンションの駐車場にバイク（サイドカー付き）を置いておきました。

金銭面もモーマンタイです。

ゼウス』・・・だってさ」

手紙が入っていた封筒を確認すると、部屋の鍵とバイクの鍵が入っていた。

ひかる「そう言えば、デバイスは？」

5人共探して、和輝のは首に宝石がぶら下がっており、一輝のはポケットの中に代行証として、和也のは小さくなってブレスレットのような感じで右手首に、春美のは左手首に、ひかるのは首にぶら下がっていた。

フレイムハート《初めまして、フレイムハートと申します。》

和輝「おう」

フレイムハート《よろしくお願ひしますね、マスター》

和輝「こちらこそ、よろしくな」

フレイムハート《はい、マスター》

和輝「一輝以外は？」

和也「俺はレイジングハートの声だった。」

ひかる「私はアイクだった。」

春美「私は水○ヒロだった。」

一輝「俺だけのけもの・・・」

ズーン・・・

和輝「まあ、馬鹿は放っておいてマンションに行くか」

和也「そうだな」

春美「それじゃ、出発おしんこー!!」

ひかる「茄子のおしんこー!!」

和也「どこのクレヨンだよ・・・」

春美「野菜たちに手伝ってもらうの?」

和輝「そっちのクレヨンじゃねーよ!!」
(怒)

少年 少女達 移動中・・・

春美「着いた!!」

ひかる「ここね」

和也「なあ、ここって・・・」

和輝「まさか・・・」

和也・和輝「「フェイトが住んでるマンション!?」」

和輝たちが暮らすマンションは当初フェイトが住んでいたマンションであった。

和輝「まさかここで暮らす事になろうとは・・・」

和也「なんかドキドキしてきた・・・」

和輝「お前フェイト大好きっ子だからな」

一輝「そういえば、そうだったな」

春美「そういえば、私達の部屋って何処なの？」

和也「ええっと・・・」

再び 少年 少女達 移動中・・・

和輝「ああ、ここだここ」

和也「さて、部屋割りでもするか。」

春美「さんせーい！」

ひかる「私は右から2番目が良い！」

和也「それは運次第です。ひかるさん」

そんなわけで・・・

全員『せえーの!!』

結果

左から

和輝

和也

春美

一輝

ひかる

・・・と、なった。

和輝「それじゃ、各自荷物まとめ終わったら玄関に集合!」

春美「何で?」

和也「和輝・・・お前まさか・・・」

一輝「何があるんだよ?」

和輝「この後みんなで翠屋に行きます!!」

和也「よっつつつしやあああああ!!」

ハイテンションの和也

春美「翠屋?」

ひかる「そして何で弟君はあんなにハイテンションなの？」

和輝「翠屋はこのリリカルなのはの世界で主人公である高町なのはの両親が経営している喫茶店なんですよ。」

一輝「そういえば、何か美味しそうだったな」

ひかる「ケーキとかあるの？」

和輝「ありますよ。」

和也「しかも絶品だそうですよ」

春美「今行こう！すぐ行こう！」

ひかる「賛成！！」

和也「流石女の子」

一輝「つつても何時かは行かなきゃいけねえんだしな」

和輝「しょうがない・・・今から翠屋へGO！！」

春美・ひかる「「GO」！！」

こうして和輝達一行は翠屋に向かった。

ゝ転生完了!!ゝ (後書き)

次回は和輝達が翠屋で色んなことします。

感想やコメントなんかもしろしくおねがいします!!

というかマジでお願いします!! (泣)

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0980y/>

魔法少女リリカルなのは転生FLAME

2011年12月3日19時51分発行